



ゲームアプリコース概要

創造性が身につく!

WHY なぜやるか?

実践的なプログラミングを学習するメリット-ゲームアプリコースの場合-



VRやARなどの技術革新もあり、AI時代に必要とされる人材に成長できる。



ゲームクリエイターとして全世界に自分の想いを届けることができます。



子どもたち自身の視野が広がり、人生の選択肢が増える。

ゲームアプリを学習して世界にひとつだけのオリジナルゲームを作ろう



将来に役立つ力が身につく



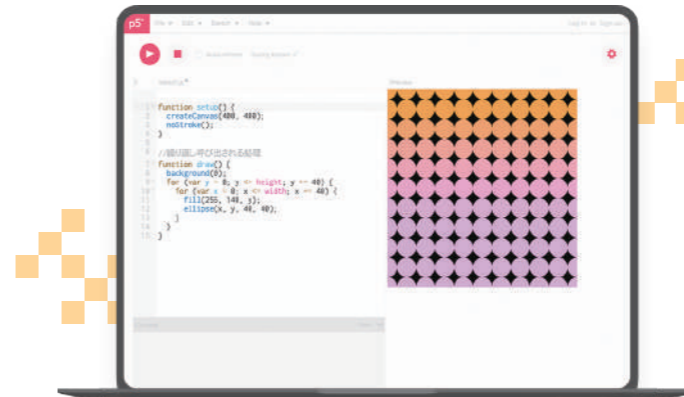
プログラミングの能力は社会の課題解決に役立つからこそ、AO入試に利用できる大学が増えています。



IT系の技術を習得した人材は、社会から求められているので、就職する時にも有利です。

21世紀は、新たな価値を創造できる人材が求められます

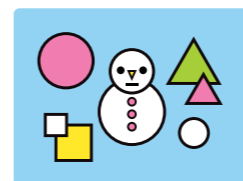
WHAT なにをやるか?



JavaScriptという世界中で用いられている言語を学習します。まずは、規則的な模様などを描くことで、文法事項の基礎を固めます。その後、シューティングゲームやカードゲームなどを完成させていく過程で、学習したことの定着を図ります。

Let's enjoy programming

ゲームアプリコース Step1 レッスン紹介



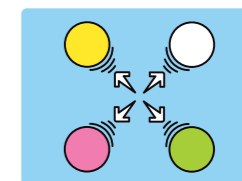
基本図形で絵を描こう

丸や四角など基本図形を組み合わせて雪だるまの絵を描きます。



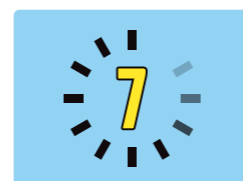
色を学ぼう

コンピューター上で色を表現するための基本事項を学習します。



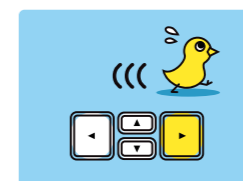
図形を動かしてみよう

座標に変数を適用することで、図形が動くプログラムを作成します。



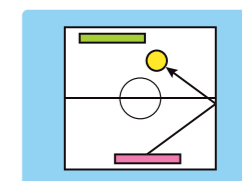
シンプルなタイマーをつくろう

ここまでの学習事項の復習として、シンプルなタイマーを完成させます。



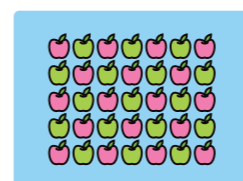
キー操作ができるようにしましょう

条件分岐を学び、キーボードで図形を制御できるプログラムを作成します。



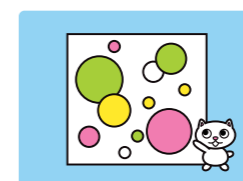
エアホッケーゲームをつくろう

これまでの学習事項の復習として、エアホッケーゲームを完成させます。



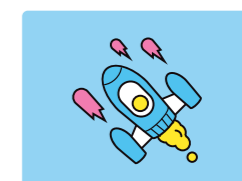
繰り返し文を使いこなそう

繰り返し文を使って、規則正しい模様を描くプログラムを作成します。



複数の図形を同時に扱おう

配列やクラスを学び、複数図形を効率よく制御するプログラムを作成します。



シューティングゲームをつくろう

学習したことを活用して、シューティングゲームを完成させます。